



# 小浜線で行く 古墳めぐりの旅

## 特典ガイドブック

日 時 平成 24 年 8 月 19 日（日） 8:00 出発→15:00 解散

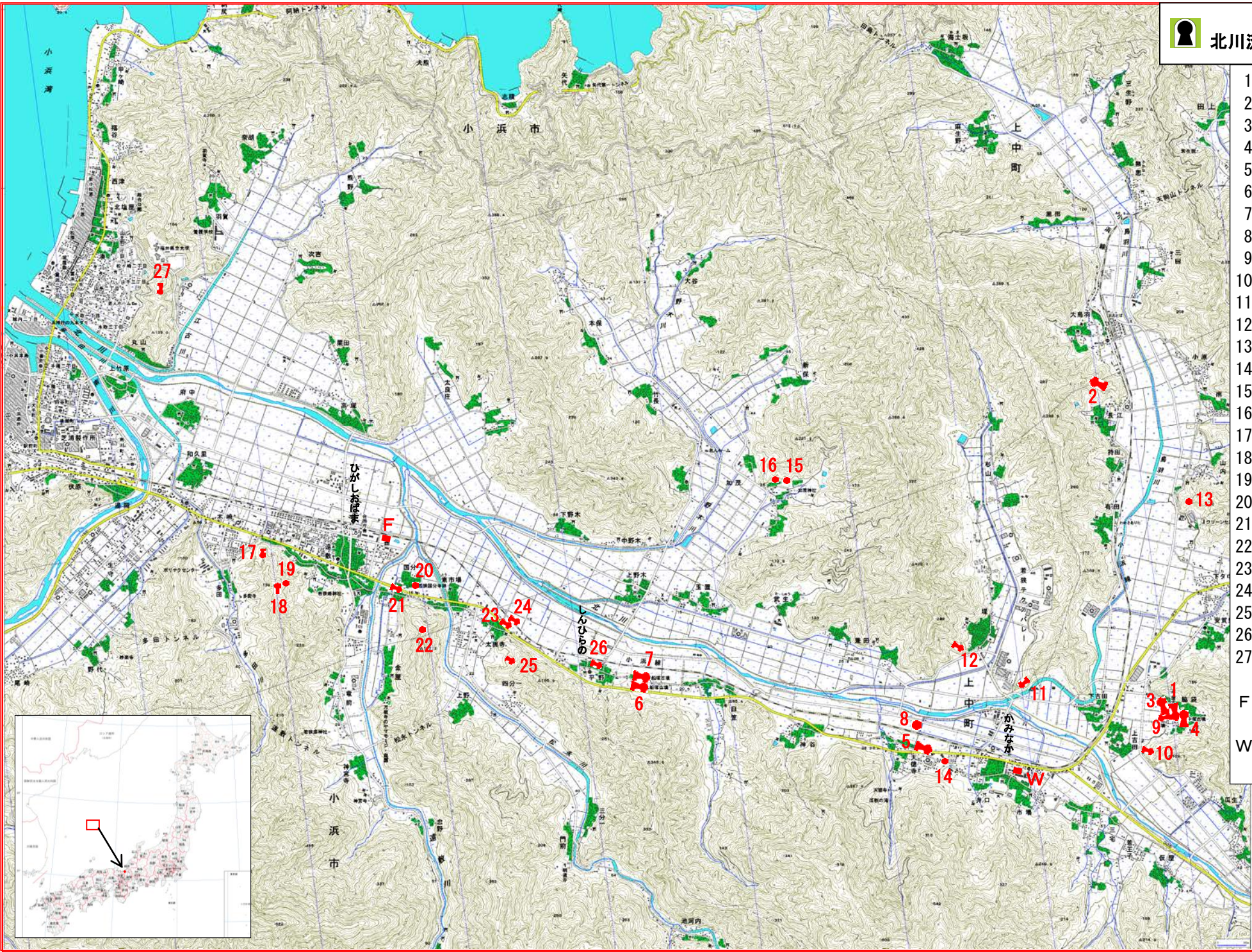
集合場所 福井県立若狭歴史民俗資料館 1 階 エントランス

行 程 8:00 出発 → 8:20 東小浜駅発 ■ 8:23 新平野駅着 →  
→ 白鬚神社古墳 →→ 下船塚古墳 →→  
→ 10:06 新平野駅発 ■ 10:11 上中駅着 →→  
→ 十善ノ森古墳 → 上高野古墳 →  
→ 昼食・若狭町歴史文化館 →  
→ 14:04 上中駅発 ■■■ 14:12 東小浜駅着 →  
→ 若狭歴史民俗資料館 15:00 解散

 北川流域の主な古墳

- 1 上之塚古墳
- 2 城山古墳
- 3 西塚古墳
- 4 中塚古墳
- 5 十善ノ森古墳
- 6 上船塚古墳
- 7 下船塚古墳
- 8 丸山塚古墳
- 9 糠塚古墳
- 10 上下之森古墳
- 11 向山1号墳
- 12 南北山古墳
- 13 大谷古墳
- 14 上高野古墳
- 15 加茂南古墳
- 16 加茂北古墳
- 17 多田山上古墳
- 18 九花峰古墳
- 19 遠敷50号墳
- 20 国分寺古墳
- 21 国分古墳
- 22 国分19号墳
- 23 鷺塚古墳
- 24 太興寺松塚古墳
- 25 太興寺26号墳
- 26 白鬚神社古墳
- 27 丸山城址古墳

F 福井県立若狭  
歴史民俗資料館  
W 若狭町  
歴史文化館





## 小浜線と古墳群

### こくぶんじ 国分寺古墳

敦賀行きの列車に乗って東小浜駅を出発すると、  
進行方向右手、遠敷川と松永川とに挟まれた集落の中に  
国分寺古墳の林が見えます。

国分寺古墳



所在 小浜市国分  
墳形 円墳  
規模 直径約 45m  
備考 若狭国分寺の寺域内にあり  
若狭姫神社が鎮座する

### 小浜市指定史跡 たいこうじ 太興寺古墳群

通称「七ツ塚」と呼ばれる古墳群です。  
1基または2基の前方後円墳が含まれます。

太興寺天神山  
古墳群ほか

1号墳

4号墳(鷲塚古墳)

墳形 前方後円墳  
規模 墳丘の長さ約 40m

5号墳(太興寺松塚古墳)

2号墳

墳形 前方後円墳または円墳  
規模 前方後円墳なら全長約 32m以上  
時期 5世紀末～6世紀前半

墳形 円墳  
規模 墳丘の直径約 25m  
時期 5世紀末～6世紀初頭

所在 小浜市太興寺  
時期 古墳時代後期





ひかま  
日笠古墳群



新平野駅に着くと、すぐ左手に白鬚神社古墳が見えます。

てんとくじ  
天徳寺古墳群



かみなか  
上中駅の近くでは、  
小浜線の南側に十善ノ森古墳が見え、  
北側に丸山塚古墳跡の石碑が見えます。

かみたかの  
上高野古墳

じゅうぜんのもり  
十善ノ森古墳



## 日笠古墳群

北川<sup>きたがわ</sup>の南、小浜市平野<sup>ひらの</sup>から若狭町日笠<sup>ひかま</sup>にかけて造られた3つの前方後円墳をまとめて「日笠古墳群<sup>ひかまこふんぐん</sup>」と呼んでいます。白鬚神社古墳、上船塚古墳、下船塚古墳です。

上船塚古墳と下船塚古墳は、若狭地方を治めた歴代の王（首長<sup>しゅちやう</sup>）の墓であり、白鬚神社古墳は、それらの王に仕えるなどした小地域の首長の墓です。上船塚古墳・下船塚古墳<sup>ふんきゆう</sup>の墳丘は、規模も長さ80m前後と大きく、3段の段（段築<sup>だんちく</sup>）が造られています。3つの前方後円墳とも、南から北へ低くなる山麓<sup>さんろく</sup>のとても緩やかな傾斜地に、前方部を西に向けて造られています。そのため、山側から見るよりも低地側から見たほうが大きく見えます。いずれも、墳丘の周りに溝（周濠<sup>しゅうごう</sup>）をもち、周濠の外周に埴輪が立てられていたようです。

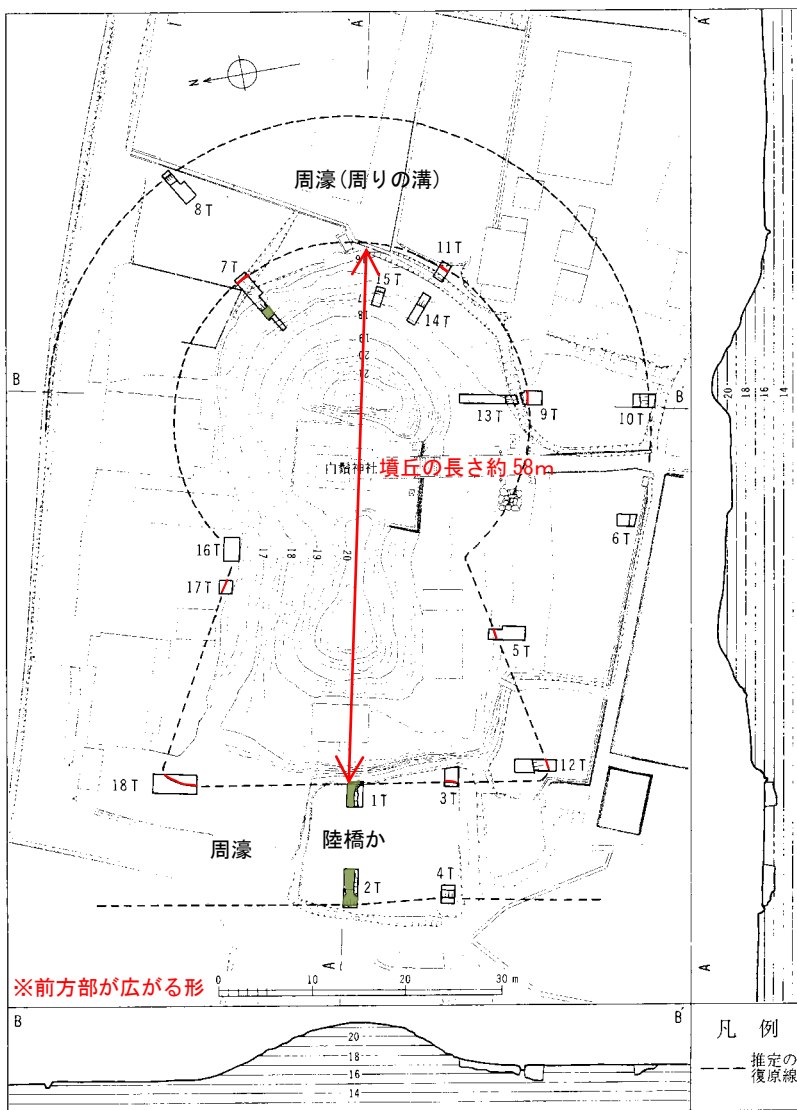
これらの前方後円墳は、古墳時代後期のもので、5世紀末～6世紀初めに白鬚神社古墳、6世紀前葉に上船塚古墳、6世紀中頃に下船塚古墳の順で造られています。下船塚古墳は、若狭地方の王の墓としては最後の前方後円墳になります。

日笠地区には、ほかに円墳の日笠松塚古墳<sup>えんぶん</sup>が発掘調査されており、木柱<sup>もくちゆう</sup>の列と、下船塚古墳と似た埴輪が見つかっています。





# 白鬚神社古墳



白鬚神社古墳の墳丘の図 文献(3)より転載・加筆

所在 小浜市平野字下堂 墳形 前方後円墳  
規模 墳丘の長さ約58m、後円部の径約38m、前方部の幅約42m  
外部施設 周濠(幅12~13m)、2段築成、墳丘上段に葺石、周濠外周にも埴輪樹立か  
遺物 須恵器、家形埴輪・円筒埴輪(V期) 時期 5世紀末~6世紀初頭



国指定史跡

しもふなづか

# 下船塚古墳

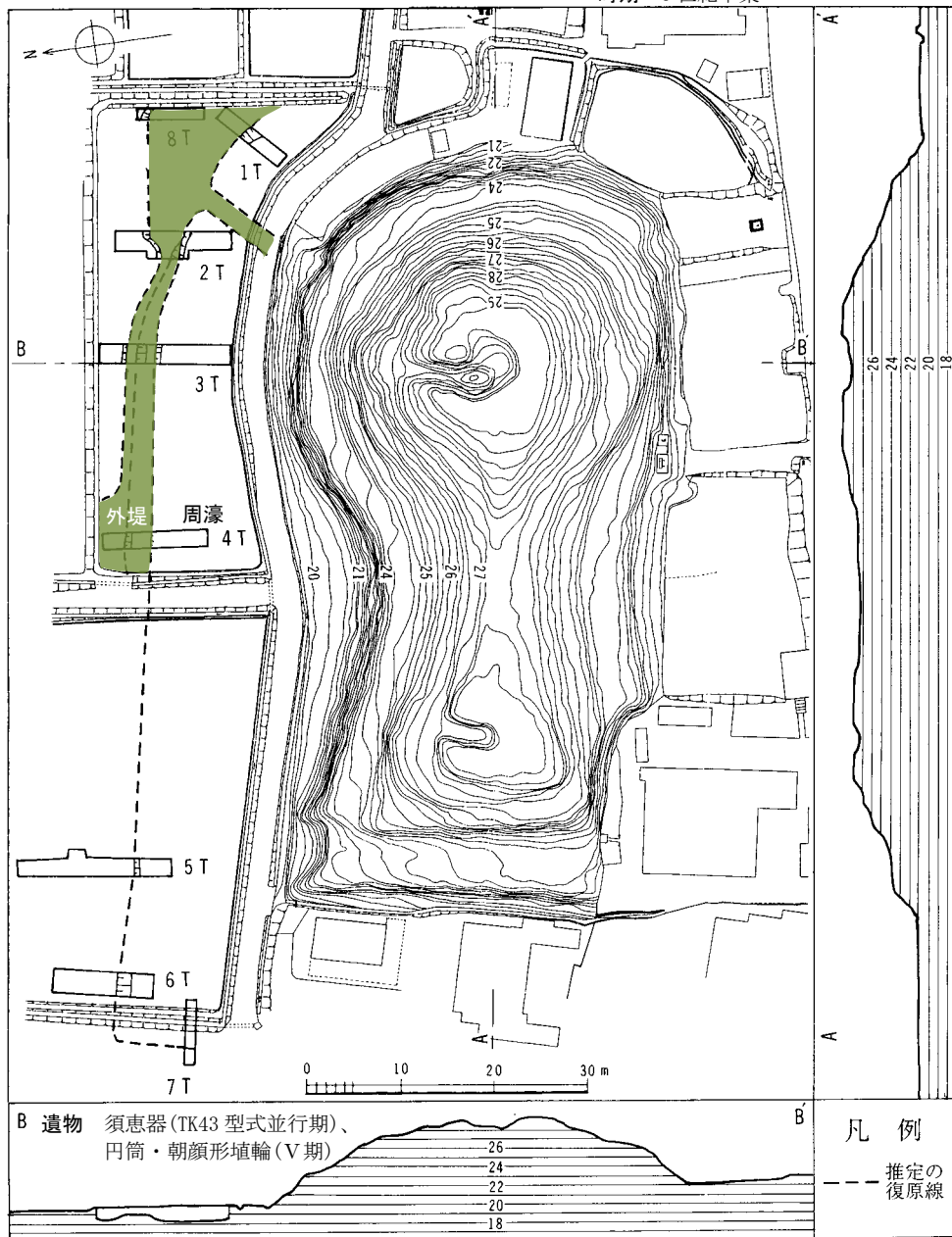
所在 若狭町日笠字下舟塚

墳形 前方後円墳

規模 墳丘長さ約 85m、後円部径約 46m、  
前方部幅約 42m (推定の大きさ)

外部施設 馬蹄形の周濠(幅 12~22m)、  
3段築成、葺石、外堤に埴輪樹立、

時期 6世紀中葉



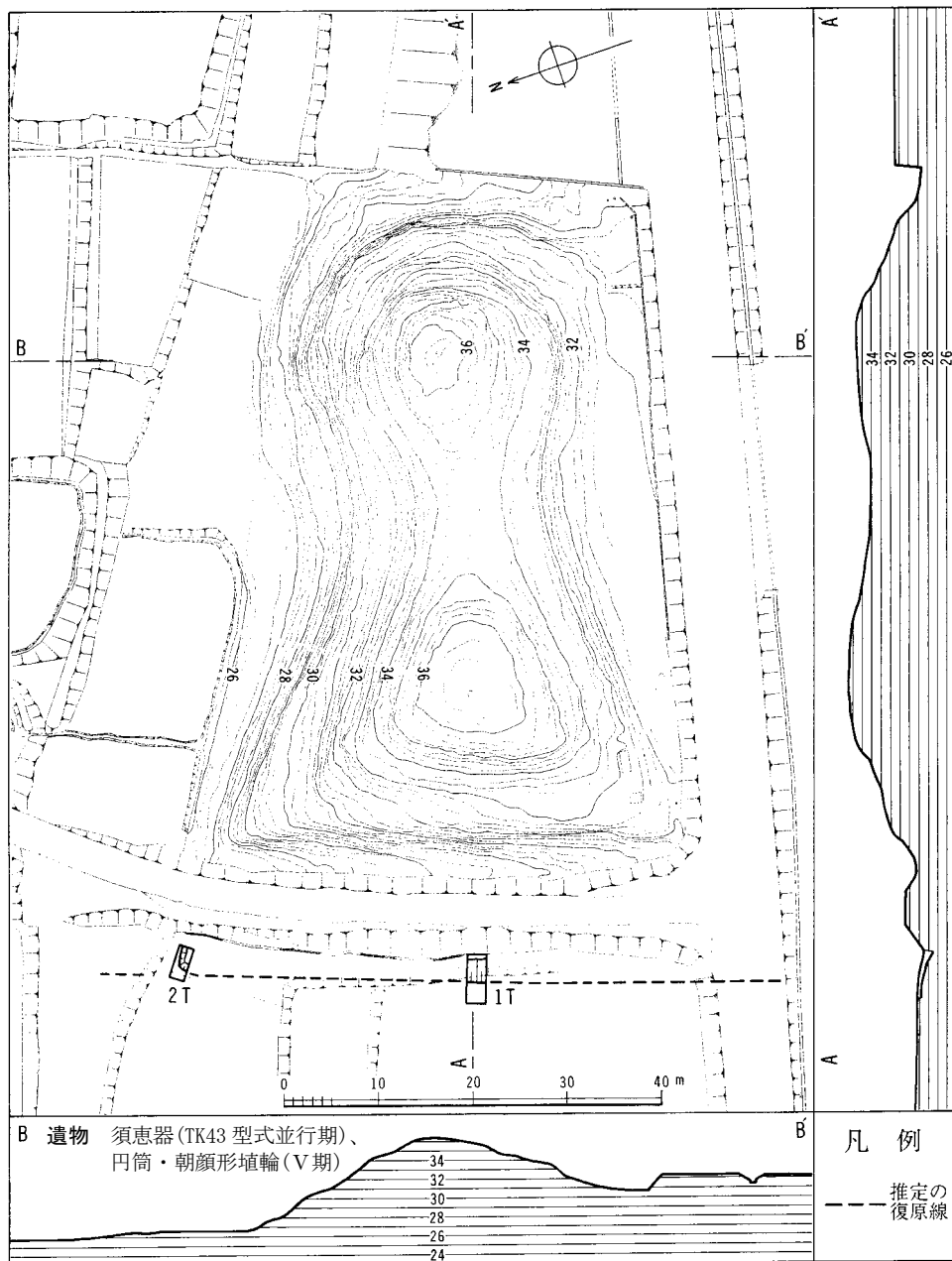
下船塚古墳の墳丘の図 文献(3)より転載・加筆



国指定史跡

# かみふなづか 上船塚古墳

所在 若狭町日笠字上舟塚  
 墳形 前方後円墳  
 規模 墳丘の長さ 77m前後  
 外部施設 周濠(幅 12~22m)、3段築成、  
 葺石、外堤に埴輪樹立、  
 時期 6世紀前半

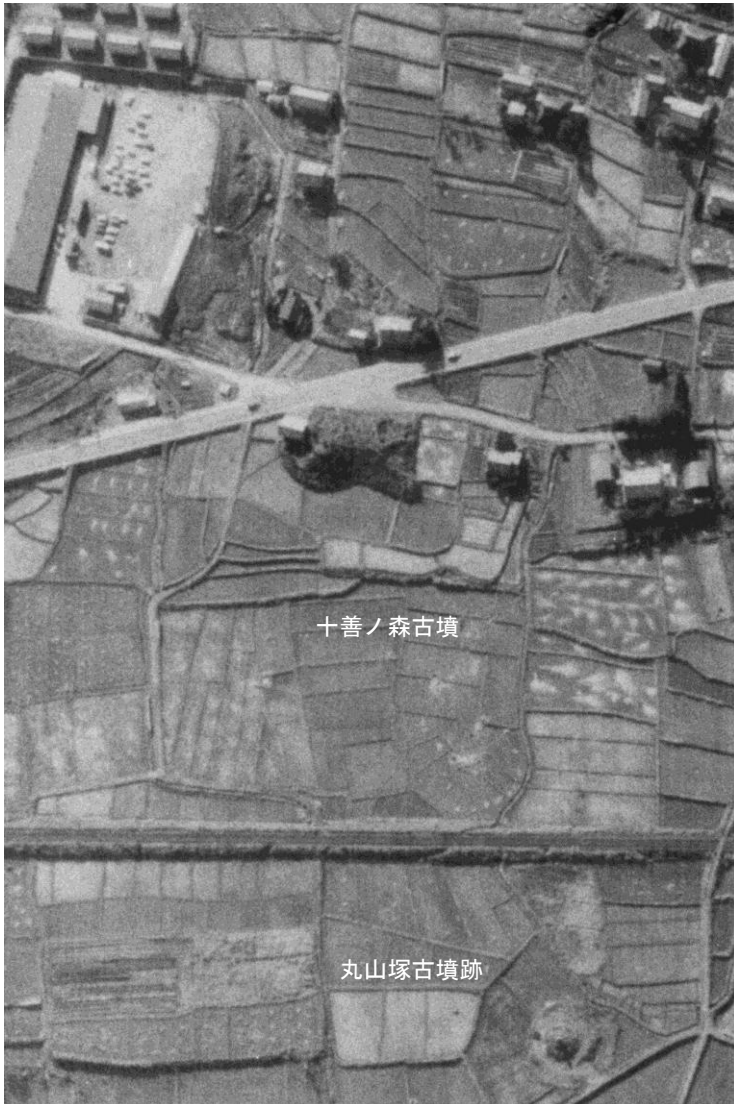


上船塚古墳の墳丘の図 文献(3)より転載



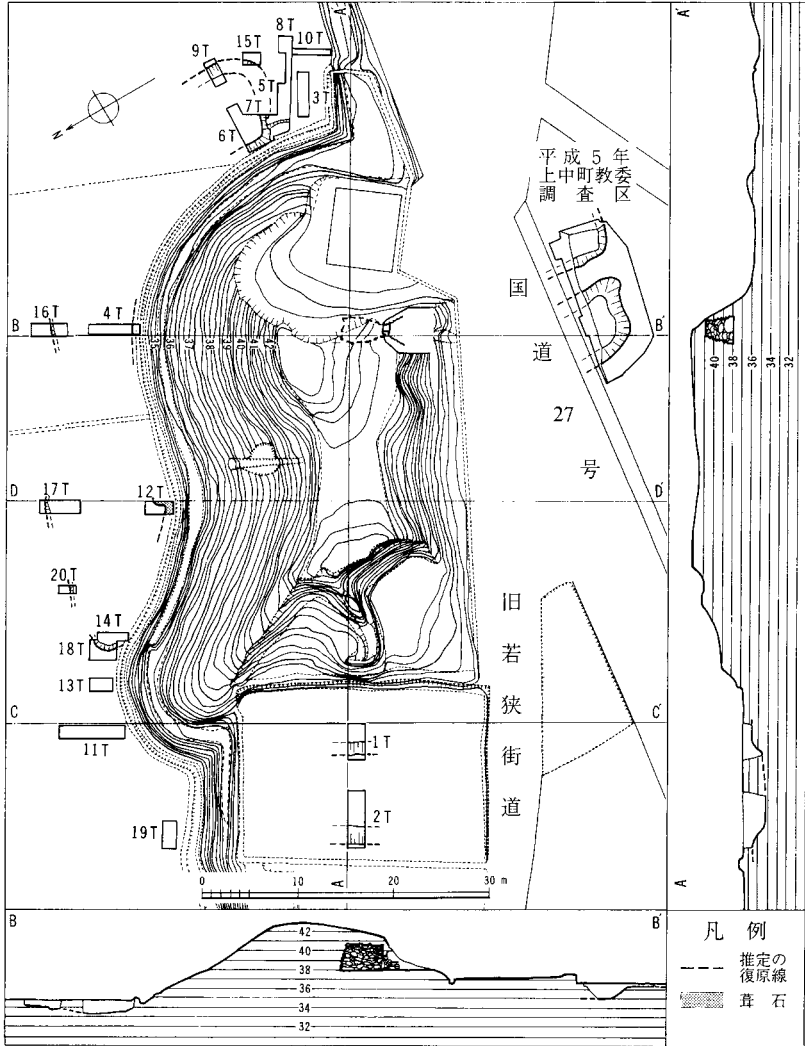
## 天徳寺古墳群

天徳寺古墳群は、三方上中郡若狭町天徳寺にあります。主な古墳は、前方後円墳の十善ノ森古墳と、巨大円墳の丸山塚古墳です。十善ノ森古墳は、若狭町で最初に王墓が営まれた脇袋古墳群の次に造られた若狭地方の王の墓で、5世紀末～6世紀初めのもので、後円部には、羽子板のような平面形をした玄室と、玄門から短く「ハ」の字状に開く墓道を備えています。北部九州の影響を直接受けた横穴式石室です。





# 十善ノ森古墳



十善ノ森古墳の墳丘の図 文献(3)より転載

所在 三方上中郡若狭町天徳寺森ノ下

墳形 前方後円墳

規模 墳丘の長さ68m前後、後円部の径約46m前後、前方部の幅約50m

埋葬施設 後円部に両袖式横穴式石室(全長6.45m)、前方部に小型の左片袖式石室

外部施設 周濠、3段築成、葺石

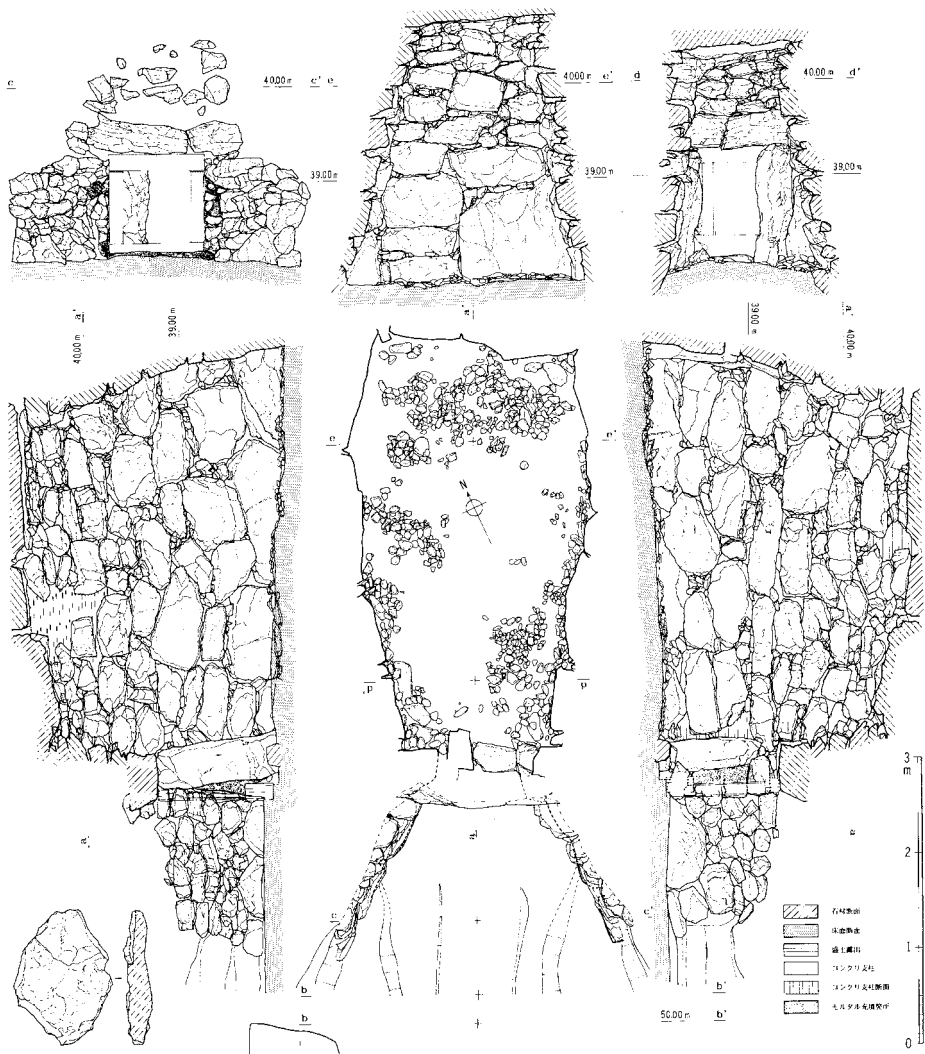
遺物 円筒・朝顔形埴輪(V期)、土師器、須恵器、豊富な副葬品

時期 5世紀末～6世紀初頭





奥壁



十善ノ森古墳の石室の図 文献(3)より転載



十善ノ森古墳の石室から見つかったガラス玉

後円部の横穴式石室からは、埋葬された人物が身に付けていたり、供えられたりした副葬品が多く見ついています。

ガラス製の玉や、金銅製の冠やくつ、鏡、馬具などです。



# 丸山塚古墳跡



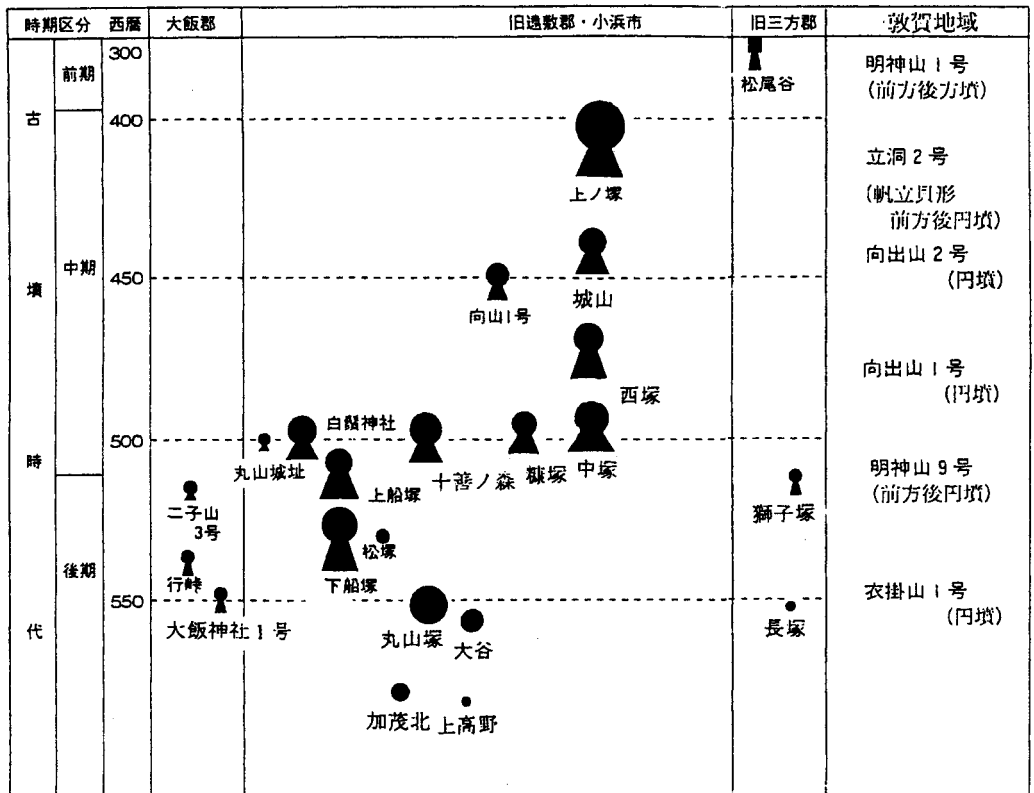
6世紀中頃に造られた直径約50m以上の大型の円墳でした。畿内の影響を受けた横穴式石室は、長さ17mを超え、北陸屈指の大きさで、副葬品も豊かです。



## 若狭の前方後円墳から分かること

現在確認されている若狭の前方後円墳は、可能性があるものも含めると 23 基を数えます。そのうちの 18 基が、若狭町・小浜市を流れる北川流域に分布しており、この地域が、古墳時代の中心地であったことが分かります。

前方後円墳の形や規模、造られた地域など、時代を追ってたどっていくと、古墳時代の若狭の特徴や、他の地域または中央の政権（畿内）との関わりなどが見えてきます。



若狭の主な古墳の時期を表した図

文献(1)より転載



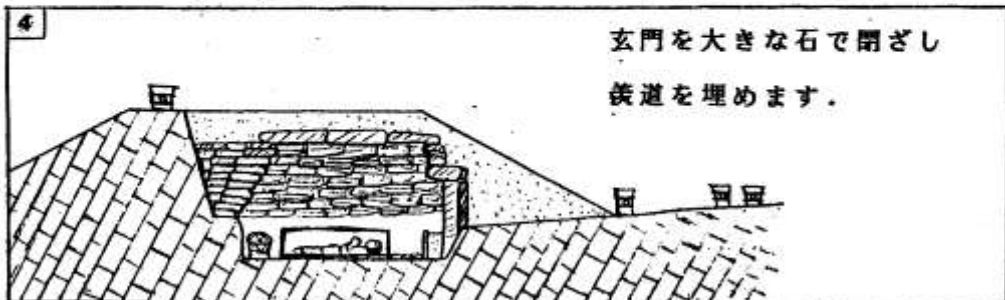
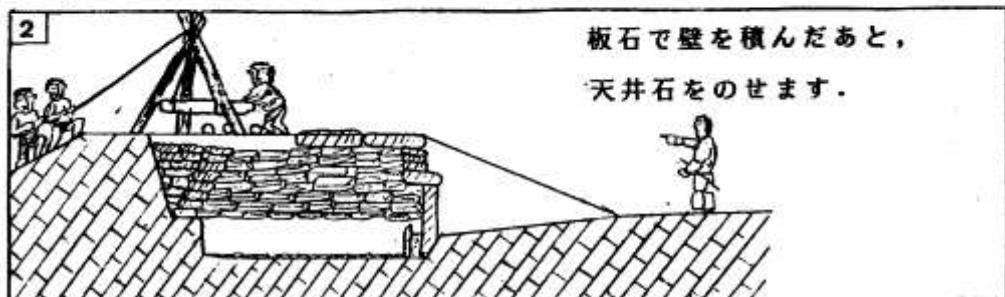
よく分かる古墳かいせつ

# 石室のつくりかた

上中町教育委員会 1988

『向山古墳群第二次調査現地説明会資料』

より転載

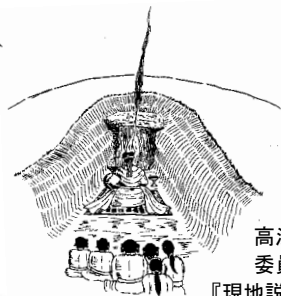
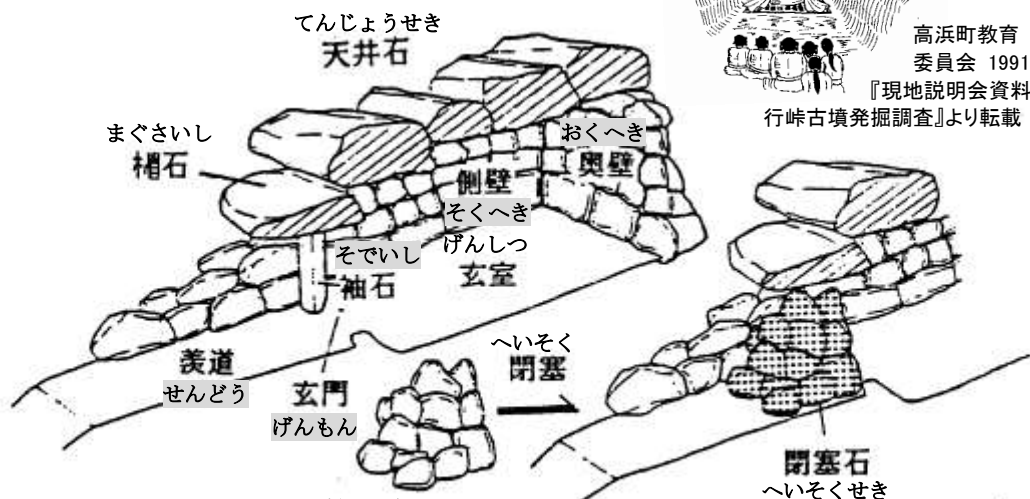


※石室構築の手順については、ここで示した以外の可能性も十分に考えられ、これからの検討が必要です。



せきしつ

# 石室内のなまえ



高浜町教育委員会 1991

『現地説明会資料 行峠古墳発掘調査』より転載

ふたごやま ごうふんよこあなしせきしつ  
二子山3号墳横穴式石室模式図

高浜町教育委員会 1989 『現地説明会資料 二子山3号墳発掘調査』より転載

はにわ

# 埴輪から古墳の時期を知る

埴輪は墳丘の上や周りに立てられるため、石室内を発掘調査しなくても見つけることができます。流行や作り方に変遷があり、埴輪を見れば、ある程度の時期を知ることができます。

ヨコハケ



上之塚古墳の円筒埴輪

西塚古墳の円筒埴輪の図  
文献(2)より転載



## 参考にした本（文献）

- (1) 入江文敏 2011 『若狭・越古墳時代の研究』 学生社
- (2) 高橋克壽 1991 「若狭の埴輪と地域政権」『特別展 躍動する若狭の王者たち  
—前方後円墳の時代—』 福井県立若狭歴史民俗資料館
- (3) 福井県立若狭歴史民俗資料館編 1997『若狭地方主要前方後円墳総合調査報告書』  
福井県教育委員会



## もう少し若狭の古墳を訪ねたいあなたへ

FUKUI

福井県

0 10 20km



①高浜町の二子山3号墳の実寸大石室模型を見たい

高浜町郷土資料館 〒919-2215 福井県大飯郡高浜町南団地1丁目14番地の1  
電話 0770-72-5270

JR 小浜線「若狭高浜駅」下車、徒歩約8分

②おおい町の大飯神社古墳群の副葬品を見たい

福井県立歴史博物館 〒910-0016 福井県福井市大宮2丁目19-15  
電話 0776-22-4675

JR 福井駅よりタクシー・バス・えちぜん鉄道・福井鉄道

※現在常設展示中。来年度以降は展示内容を問合せください。

③JR 東小浜駅から歩いて行ける石室に入りたい

小浜市指定史跡 検見坂古墳群 43号墳（神通寺の裏山）



④若狭町の古墳にコーフンバスツアーのご案内

若狭町歴史文化館が、秋に若狭町の古墳をめぐるバスツアーを行います。

※問合せ：若狭町歴史文化館（若狭町教育委員会文化財室）電話：0770-62-2711

⑤美浜町の獅子塚古墳に納められていた副葬品を見たい

東京国立博物館 平成館 〒110-8712 東京都台東区上野公園13-9  
電話 03-5777-8600（ハローダイヤル）

JR 上野駅公園口または鶯谷駅南口下車徒歩10分

※福井県立若狭歴史民俗資料館では複製品を展示しています。

⑥敦賀市の向出山1号墳で見つかった珍しい甕の復元模造品を見たい

敦賀市教育委員会文化振興課分室 〒914-0064 福井県敦賀市結城町10-9  
電話 0770-21-1170

※市立敦賀病院前



金銅装甕のイメージ

敦賀市立博物館 2012『平成24年度特別展「つるが文化財選集～未来に引き継ぐふるさとの宝～」解説シート②』より転載



## 旅の思い出

※令和6年度現在、前ページ②④⑥などの情報に  
変更がありますのでご注意ください。



---

小浜線で行く古墳めぐりの旅 特典ガイドブック

平成 24 年 8 月 19 日 発行

編集・発行 福井県立若狭歴史民俗資料館

〒917-0241 福井県小浜市遠敷 2 丁目 104 番地

電話 0770-56-0525 FAX 0770-56-4510

---